

シャミナード年

2011年6月



担当：南米 MLC

テーマ：マリア的、宣教的な教会に向けて

祝うべき日

- 6月2日（主の昇天）：ルカ 24・46-51
（尚、日本では、主の昇天の祭日は6月5日です）
- 6月12日（聖霊降臨）：ヨハネ 20・19-23

高間での一時間

毎日 6月2日~12日

聖霊へのノベナ

“エルサレムの最初の共同体：マリアと弟子たち”

この標語をもって私たちは、聖霊の新しい突入を願うために大きな喜びのうちに集まりました。マリアのご保護のマントの下で、そして私たちの人間として一番必要しているニーズを主のみ前に表わすためここに集まりました。同時に、私たちは、創立者ギョーム・ヨゼフ・シャミナード師の生誕 250 周年を記念するこの一年間に、シャミナード師の精神を呼び起こします。個人または共同体の努力の結果、私たちの祈りと犠牲を携えて、切なる思いを持って参りました。それによってこの出会いで高間から湧いてきて、信徒及び修道者マリアニストとしての私たちの誓約及び愛を新たにしてくださるありあまる程の恵みを母マリアが降させます。

A) 毎日の開始の祈り

主よ、私たちの人生のこの瞬間に

私たちは、母マリアと一致して新しい聖霊降臨を体験したいものです。

マリアと協力して、彼女を祝福した聖霊と同じ聖霊に心を開くことであれば、私たちの人生も祝福されたものになることを確信しています。

そしてどこに遣わされても私たちは命を生むことになります。

水である霊よ、私たちを清め、私たちの人生を实らせてください。
火である霊よ、私たちの宣教熱を生き返らせてください。
風である霊よ、私たちを活発さで満たし、
想像できないほどのところに私たちを高めてください。
油である霊よ、私たちは貧しい人及び苦しんでいる人に自由をのべ伝えるよう
私たちに油を注いでください。
聖霊よ、新たな聖霊降臨を起こさせ、
私たちの創立者、福者ギョーム・ヨゼフ・シャミナードがなされたように、
ミッションに駆り立てるために私たちを新たに生まれさせてください。
アーメン、

聖歌 (それぞれの地域に固有のもの)

柱の聖母、私たちに強い信仰、確かな希望、不変の愛をくださいますように！

B) 聖霊への祈り

主よ、あなたの最初の弟子たちと同じように集う私たちは、あなたの霊に再び
呼び掛けます。ご復活なされたという確信がもたらした喜び及びあこがれをも
って私たちはここに集いました。七つの賜物とともに、本当にあなたの宣教す
る弟子となるために必要な力をお送りくださいますようにあなたの無限の慈悲
に頼って切に願います。

七つの賜物をお送りください。

孝愛の霊を
知識の霊を
聡明の霊を
上智の霊を
賢慮の霊を
主への畏敬の霊を
勇気の霊を

(七つのロウソクに火を点す)

C) 聖霊への短い祈り

全員： 聖霊、来てください。
イエスの母マリアとともに
私たちは祈ります

私たちの集まりを照らしに来てください。

1人： 聖霊、来てください。

全員： 聖霊、来てください。

D)

主よ、あなたの七つの賜物によって私たちには最も立場の弱い、最も貧しい兄弟姉妹に対する私たちの愛の炎及び兄弟としてのコミットメントを吹き込んでくださり、母マリアとの契約を新たにしてください。



命の与え主、私たちの守り手である聖霊よ、信仰の硬い岩の上に立っている（この絵にある）柱の聖母は、私たちにその御子を示し、マリアが（幼い）イエスの初歩を支えてくださったように、マリアが、私たちもイエス・キリストのより深い知識に導いてくださいますように。

E)

1人： 聖霊、来てください。

全員： 聖霊、来てください。
聖霊、来てください。
聖霊、来てください。

沈黙のうち、七つのロウソクが点火したまま

祈りの期間の最終日には：ご聖体を一時的に礼拝してから御父に祈ります。（主の祈りを唱えます）。

司祭が祝福をします。

聖霊への最後の聖歌（それぞれの地域に固有のもの）

罪の汚れのない おとめマリアによって、
父と子と聖霊が至るところで たたえられますように アーメン。